



10月 てつなぎ



◇澄み切った青空の下で◇

10月はさわやかな時期です。散歩、遠足など戸外で活動する機会を多く取り入れ、自然の中で過ごすことの心地よさ、驚き、発見などに共感しながら、秋の自然を通して感謝する心を育てていきたいと思ひます。

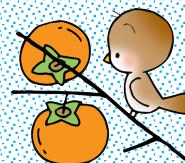
体調管理に気をつけて！

朝夕と日中の気温差が大きく、風邪をひきやすくなります。肌寒さを感じるようになると、つい厚着をさせがちです。日中は体をいっぱい動かす時間帯です。半袖、半ズボンで過ごすことで、徐々に皮膚を丈夫にし、体温調節を高め、風邪などにかかりにくい体になります。上手に衣服の調節をしていきましょう。



10月行事予定

- 3日(月)・・・なかよし会
- 4日(火)・・・避難訓練
- 5日(水)・・・遠足
- 6日(木)・・・英語教室
- 7日(金)・・・防犯訓練
- 10日(月・祝)・・・スポーツの日
- 11日(火)・・・発育測定(以上児)
- 12日(水)・・・体操教室・発育測定(未満児)
- 14日(金)・・・誕生会
- 18日(火)・・・ミニ運動会
- 25日(火)・・・英語教室
- 26日(水)・・・サッカー教室
- 27日(木)・・・内科健診(10:00～)



子育てアドバイス

幼児期の経験は 学力の土台

幼児期は、経験によってさまざまな能力を獲得します。幼児期の生活体験、遊びの体験、人とのコミュニケーション体験が、学力の土台となります。ソフト(知識)を入れることよりもハード(経験)を育てることを大切にしましょう。

豊かな体験を

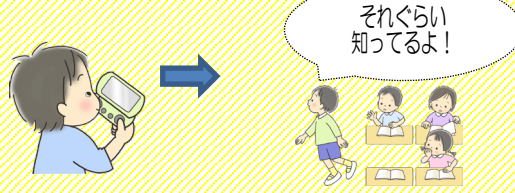
今の時代、わが子に親の子ども時代と同じ経験をさせることはとても大変です。しかし、幼児期は体を動かし、五感のすべてを使って学習する時期。お休みの日には自然の中へ連れて行けるといいですね。

実体験があるからよくわかる



におい、感触。不思議だと感じたこと。
鮮やかによみがえる経験。

わかった気になっている



それくらい
知ってるよ！

学力の土台となる力

幼児期は、学力や生きる力の基礎を積み上げる時期です。幼児期には、次のような力を育てておきたいですね。



話を聞く力

学習は、人への信頼によって成り立ちます。小学校以降は、話を聞くことが主な学習活動です。



言葉の力

友達や家族と経験に基づいた豊かなおしゃべりをする子は学力の土台が育っています。



体力

幼児期に「めんどくさーい」「疲れたー」と言っているようでは学習活動は辛いでしょう。



おはよう！

生活習慣の自立

食事・睡眠・運動……丁寧な暮らしをしている子どもは生活習慣が自立しています。

自分で遊びをつくる力

遊びには、想像力、思考力、応用力など、その子どもの持つ創造性が現れます。

幼 児期の学力は、遊び、話し言葉や友達との関係などに現れます。それらは、家庭・地域・園の文化の中で育まれます。自然や人との関わりを伴うプロセスの豊かな学びを準備したいものです。